

# 令和4年度下関市立図書館基本計画年次計画

# 全館

業務目標	取り組みの内容	基本計画「施策の方向性」項目
図書館サービスの向上	各図書館で掲げた年次計画の確実な遂行に向けて、定期的に各図書館における状況を把握し、下関市立図書館の業務やサービスについての広報を行います。	全般
図書館司書の技能向上	図書館司書の専門的な外部研修を受講し、技能向上を目指します。接遇やカウンターサービスをテーマとした内部研修を開催します。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2)②暮らしの「困った」を解決するための機能の強化
学校図書館との連携の強化	学校図書館と連携し、図書館で除籍となった児童図書を活用することで学校図書館を支援します。 学校司書や学校での読書推進に関わるボランティアに対し、研修会等の情報を発信します。	第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (2)②学校等との連携による読書活動の推進
地域資料の充実と利用促進	下関市が発行する行政資料や、地域に関する資料を積極的に収集します。新しい情報を利用者に発信できるよう、定期的に行政資料コーナーの更新を行います。	第3節 地域とともに成長する図書館 (2)①地域の「集い」と市民の「交わり」支えるサービス提供
図書館サービス満足度の向上	基本計画に沿った10項目程度の質問をし、館毎の満足度を4段階で評価するアンケートを行います。アンケートは各図書館や図書館ホームページで行い、結果を公表します。基本計画実施期間は毎年実施します。	第3節 地域とともに成長する図書館 (2)③「個人」の熱意を「集団」のエネルギーに変える「動」の図書館

業務目標	取り組みの内容	基本計画「施策の方向性」項目
特殊コレクション情報の発信 (継続)	①未登録資料の整理(継続) 前年度に引き続き、未登録資料のリストの中から、新たに登録する資料を選定し、登録に着手します。 ②整理済み資料の公表 前年度に引き続き、登録済の資料または新たに登録した資料について、公表の準備および広報を行います。その際、新規登録した資料と、元々所蔵している関連資料を展示することによって、既存の資料の広報も合わせて行います。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2)①市民目線の資料の収集・保存・提供
		第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2)③図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」
新移動図書館車の広報活動の充実	移動図書館車が新車になったことをアピールするため、今までに行っていないところにも出動します。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2)③図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」
資料情報の整理と情報提供の 利便性向上	検索した時に表示されるデータに、情報量が少ない資料が混在しているため、該当の資料を探し出して情報を増やし、利用者が検索しやすくします。 今年度は、下関市や山口県などの地域資料コーナー(約9500冊)と参考資料コーナー(約4500冊)のデータを確認し、整理します。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2)②暮らしの「困った」を解決するための機能の強化
「なつかしの昭和」コーナーの 充実(継続)	月替わりのテーマ展示で紹介してきた「なつかしの昭和」コーナーを掘り下げ、新たに昭和元年から10年単位で年代別に展示を展開します。 長い間資料に触れられるよう考慮し、展示期間を2か月のサイクルとします。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2)③図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」

業務目標	取り組みの内容	基本計画「施策の方向性」項目
<p>障害者向けコーナーの情報及び活用方法の発信</p>	<p>オーディオブックや大活字本の情報発信をします。 マルチメディアデジター図書の利用法や使い方を発信し、対象利用者への活用につなげられるよう準備をすすめます。</p>	<p>第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2)③図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」</p>
<p>絵本に親しみ絵本に出会う空間づくり</p>	<p>令和3年度の年次計画である、親子で本を楽しむ「年齢別本棚づくりと親子の読み聞かせ支援」を、さらに利用を促す工夫をして令和4年度も継続します。乳幼児から就学前のお子様を対象としているので、赤ちゃん絵本だけではなく、幼児絵本の棚からも司書によるおすすめ本として選書し、円形書架スペース内に展示を行います。 先輩ママ・パパさんのおすすめの絵本をリアルな声として、アンケートを実施します。その結果を円形書架スペース内で掲示し、本を選ぶ際の参考のひとつにしてもらいます。親子で図書館に来て本を楽しむ時間を増やしてもらおうきっかけとします。</p>	<p>第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (2)①親子で本を楽しむきっかけづくり</p>

業務目標	取り組みの内容	基本計画「施策の方向性」該当項目
<p>子どもの本に対する興味関心へつなぐ児童室づくり</p>	<p>絵本や文学作品をはじめ、子ども達が幅広く本に興味を抱くよう、児童室を工夫をします。児童室の棚を利用して、定期的にコーナーをつくります。(例:「宇宙」「海」「防災・安全」「恐竜」等)子ども達の興味を引くようなポップも作成します。</p> <p>夏休み期間には、感想文・工作等の宿題に関わるコーナーをつくり、子ども達の学習を支援します。</p> <p>書庫に眠っている本をテーマや季節に沿って展示します。</p> <p>同じ題目で、絵本と文学書を一緒に並べてコーナーをつくります。</p>	<p>第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (2)①親子で本を楽しむきっかけづくり</p>
		<p>第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (2)③子どもと本の出会いの橋渡し</p>

業務目標	取り組みの内容	基本計画「施策の方向性」項目
YA(ヤングアダルト)コーナーの充実	<p>中高生を対象にしたYA(ヤングアダルト)コーナーを、より利便性の高いものにするために、書棚やサインの改善を図ります。また、積極的にYA資料の収集に努め、図書館だより等でYA資料を紹介します。さらに、閲覧室を利用する中高生の目をひくように、YAコーナーを閲覧室にも設置し、利用者への周知を図ります。</p>	<p>第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (2)③子どもと本の出会いの橋渡し</p>

\*YAとは、Young Adultの略で、子供から大人への転換期のおおむね12歳から18歳の、主に中高校生世代のことをいいます。

業務目標	取り組みの内容	基本計画「施策の方向性」該当項目
<p>図書館オリジナルしおりによる 図書館の利用促進(継続)</p>	<p>図書館の利用促進のため、菊川町内のマスコットキャラクターなどを利用した図書館オリジナルしおりを作成します。菊川町内小中学校において毎月「菊川読書の日」と定めている23日に本を貸出した未就学児から中学生までの子どもたちにしおりを配布します。下関市立図書館ホームページやフェイスブック及び図書館だよりに掲載します。菊川町内の学校にポスターを、当日来館者にチラシを配布するなどの広報を行います。</p>	<p>第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2)③図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」</p> <p>第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (2)①親子で本を楽しむきっかけづくり</p>

\* 菊川読書の日:菊川管内小中学校において、毎月23日を「菊川読書の日」と定めて、読書活動の推進を行っています。

業務目標	取り組みの内容	基本計画「施策の方向性」該当項目
<p>子どもの読書推進のための活動                      (「絵本かるた」)の実施(継続)</p>	<p>令和2年度より取り組んでいる「絵本かるた」を令和4年度も継続して行います。地域の小学校に出向くだけでなく、図書館でも開催します。</p>	<p>第2節 子どもたちをはぐくむ図書館                      (2)②学校等との連携による読書活動の推進</p>
	<p>絵札となる絵本は、さまざまなジャンルの絵本から選び幅を広げることで、より多くの本と出会えるきっかけをつくります。                      資料を拡充し、読み札を増やします。また、絵本かるたの実施マニュアルを作成し、貸出キットを作成します。</p>	<p>第2節 子どもたちをはぐくむ図書館                      (2)③子どもと本の出会いの橋渡し</p>

\*「絵本かるた」とは、絵本を絵札にみたてたかるた遊びです。絵本のあらすじや登場人物の特徴などを読み札に盛り込んで作成しています。令和2年度より豊田町内の小学校に訪問し、開催しています。

業務目標	取り組みの内容	基本計画「施策の方向性」該当項目
団体利用者への資料提供	学校や未就学児施設への貸出や、個人での利用が困難な療養施設への貸出を通じて、図書館資料の利用を促進し、読書の機会を提供します。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2)③図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」
		第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (2)②学校等との連携による読書活動の推進
		第3節 地域とともに成長する図書館 (2)①地域の「集い」と市民の「交わり」支えるサービス提供



業務目標	取り組みの内容	基本計画「施策の方向性」該当項目
<p>利用しやすく地域に関心を深める コーナーづくり</p>	<p>現在、地域資料コーナーと新聞架等に分けて置かれている資料を一つのコーナーとしてまとめ、整理を行います。 貸出可能な地域資料の展示を行い利用を促します。</p>	<p>第3節 地域とともに成長する図書館 (2)②地域の「歴史」とひとの「足跡」を明日につなげる図書館</p>